

り約二百名集合 実行委員ノ交渉結果如何ヲ待
 ケ居リ多少興奮ノ色アリシモ格別特記スヤキ
 行動ナク午後ニ至リ交渉有利ナルノ報ニ接シ
 活気ヲ呈シ委員等ハ昨夜未徹宵話動レ居ル故
 其ノ帰来ヲ徹夜スルモ待ケ合スヤシトノ意気
 込メテナリシガ午後九時頃ニ至リ実行委員帰着
 交渉ノ顛末ノ報告下リ一同異議ナク明十四
 日(本日)午前九時一旦本議本部ニ集合シ午後二
 時工場ニ出頭挨拶ヲ受ケ就業準備ヲナシタル
 上再ビ本部ニ引揚ゲ解散シ十六日ヨリ出勤作
 業ニ従事スルニトテ概定シ以テ時過キ散會セ
 リ斯クテ三月二十日以來紛争ヲ重シタル本年
 歳元前ニ全ク解決ヲ告ゲタリ

4.16
 徳業
 高ハ挨拶
 本
 新
 本

覚書

- 一 収入ノ増加ヲ求サヌ範圍ニ於テ時間給ヲ一割以上三割内外増加スル事
- 一 解雇手前規定ハ世間並ニ制定シ可成近キ將來ニ於テ發表スルニト
- 一 共済會評議員ノ半数ヲ職工中ヨリ選出スル様可成早ク改正スルニト
- 一 解雇者復職ノ件ハ會社ノ意見通りニシテ已ムヲ得サルモノト認ム

大正十三年四月十三日
 株主會社新存鉄工所蒲田工場
 本 儀 正
 実行委員殿

覚書